

Binfmtc/realksh 資料

上川 純一 dancer@debian.org

2006年9月28日



shell とは





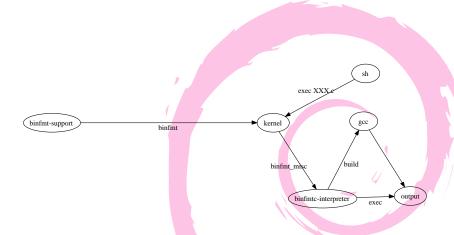
もしかして C 言語ってあまりはやっていないのではないだろうか



- もしかして C 言語ってあまりはやっていないのではないだろうか
- elisp とか eval しながらコードがかける言語がうらやましい

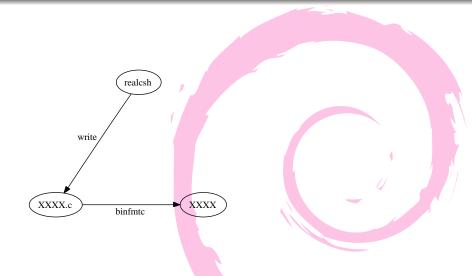
- もしかして C 言語ってあまりはやっていないのではないだろうか
- elisp とか eval しな<mark>がらコードがかける</mark>言語がうらやましい
- ほとんどのプログラム言語はインタプリタ的に動作するインタフェースがあり、コンパイル・リンクの手順を省略できる

- もしかして C 言語ってあまりはやっていないのではないだろうか
- elisp とか eval しな<mark>がらコードがかける</mark>言語がうらやましい
- ほとんどのプログラム言語はインタプリタ的に動作するインタフェースがあり、コンパイル・リンクの手順を省略できる
- ほとんどのプログラム言語には対話インタフェースがあり、 ためしながらコードが書ける



Cをスクリプト言語みたいに使いたい!

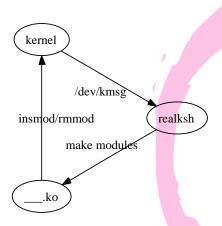
```
| dancer@coreduo: /home/dancer/cvscheckout/arch/binfmtc--ma ーロメ
ファイル(F) 編集(E) 表示(V) 端末(T) タブ(B) ヘルプ(H)
[11:37:22]coreduo:upaccho2> ./upaccho2.c 8899
upaccho2-webservice.c: In function 'http_initiate_webserver': upaccho2-webservice.c:194: warning: pointer targets in passing arg ument 3 of 'accept' differ in signedness
Upaccho web server version 0.0.1
copyright 2001,2005 Junichi Uekawa
```



• csh ってなんで C じゃないんだ?

```
■ dancer@coreduo: /home/dancer/cvscheckout/arch/binfmtc--ma ーロメ
ファイル(F) 編集(E) 表示(V) 端末(T) タブ(B) ヘルプ(H)

coreduo:~> while (1) { printf ( "%s\n", "hello" ) ; }
while: Expression Syntax.
coreduo:~> realcsh.c
REAL csh: while (1) { printf ( "%s\n", "hello" ) ; }
```



• ksh ってなんで kernel じゃないんだ?

| dancer@coreduo: /home/dancer | ×) |
|---|------------|
| ファイル(F) 編集(E) 表示(V) 端末(T) タブ(B) へル | , ブ |
| <pre>\$ uname -r 2.6.18-rc3dancer \$ printk ("%i\n", jiffies); ksh: syntax error: `(' unexpected \$ sudo realksh.c REAL ksh: #include <linux utsrelease.h=""> REAL ksh: printk("%s\n", UTS_RELEASE); Building modules, stage 2. KMSG: <4>2.6.18-rc3dancer</linux></pre> | 4 |
| REAL ksh: printk("%li\n", (long)jiffies); Building modules, stage 2. KMSG: <4>678814 REAL ksh: [| |